



学校教育目標

進んでやろうという気持ち、やりはじめたことは最後までやり通す意思、自己抑制のできる強さをもった子の育成

深く考える子

思いやりのある子

強くたくましい子

小中連携教育  
共通キーワード

◇自己有用感の向上

児童の実態・成果や願い

- 学年を越えたつながりが深く、学年を問わず仲良くすることができる。
- 面倒見がよく、友だちに対して優しい子が多い。
- 元気で人懐っこく、素直に物事を受け入れられる。
- 朝活動や当番活動など、自分たちで考えて行動できる。
- ▼失敗を恐れず、果敢にチャレンジできるようになってほしい。
- ▼できないこと・わからないことがあることを楽しめるようになってほしい。
- ▼リーダーシップを取って積極的に行動できるようになってほしい。
- ▼相手の立場になって考え、相手のために行動したり、尊敬したりできるようになってほしい。

令和5年度 学校評価結果

- 思いやりのある優しい心が育っている。(児：88% 保：94%)
- いじめをなくすように努めている。(児：96%)
- 安全に気をつけて行動している。(児：84% 保：82%)
- ▼授業はわかりやすく、学校は楽しい。(児：80% 保：82%)
- ▼学んだことを活かして解決する力や主体的に判断する力が身に付いている。(保：53%)
- ▼家庭学習の習慣が身に付いている。(児：68% 保：48%)
- ▼読書の習慣が身に付いている。(児：52% 保：42%)

めざす学校像・教職員像

- ◇活力ある
- ◇順応性ある
- ◇同僚性の高い
- ◇自己点検・自己改善できる
- ◇謙虚で誠実な
- ◇子どもや保護者・地域とともに歩む学校・教職員でありたい!

令和6年度重点目標

「自ら学び 共に高め合う子」

～互いのよさを認め合って、よりよいものをめざして行動する児童の育成～

何ができるようになるのか 「自ら学び 共に高め合う子」の姿

「自分らしさ」を大切に、自ら行動できる

学校経営の基本方針

- (1) 学び合い確かな学力をつける
- (2) 認め合い支え合い豊かな心を育む
- (3) 心と体を鍛え高め合う
- (4) 地域とともにある学校をつくる
- (5) チームとして課題解決に取り組む

何をするのか 「自ら学び 共に高め合う子」を育てる手立て

深く考える子

育成を目指す資質能力  
課題解決力・協働する力・伝える力

- 子どもが育つ授業づくり
  - > みんなが安心して楽しく学べる場づくり
  - > 学習リーダーを育成した協働的な学びの充実
  - > 子どもが自己選択・自己決定できる授業づくり
  - > 地域のよさを探究する学習活動の充実
  - > スタートカリキュラムの改善・充実
- ICTを活用した授業づくり
  - > 端末・デジタル教科書を活用した個別最適な学びの充実
  - > 学習支援アプリ・AIドリルの積極的な活用
  - > 遠隔交流授業の実践
- 学習の基礎基本
  - > 小中一貫した学習規律の徹底
  - > 家庭と連携した家庭学習の推進
  - > 読み聞かせ・読書活動の充実
- ◇数値目標◇  
「学んだことを活かして解決する力や主体的に判断する力が身に付いている。」 ⇒ 保護者：80%以上

思いやりのある子

育成を目指す資質能力  
主体性・行動する力・共感する力

- 自己有用感の醸成
  - > 子どもに委ねる児童会活動・学級活動の工夫
  - > 子どもと共につくる学校行事
  - > 自分らしくいられる居心地のよい学級づくり
- コミュニケーション能力と社会性の伸長
  - > 気持ちのよいあいさつと返事の励行
  - > 表現の指導・支援(わかりやすく伝える・傾いて聞く)
  - > あたたかい言葉遣い
- 相互理解の姿勢と共生の心
  - > 全校縦割り班活動の充実
  - > 朝の活動(全校音楽・百人一首)
  - > 特別支援教育の視点を踏まえた教育活動
  - > 発達支持的な生徒指導(人権教育・他者理解)
- ◇数値目標◇  
「いじめをなくし、楽しい学校にしようとしている。」 ⇒ 児童：100%

強くたくましい子

育成を目指す資質能力  
自己調整力・やりぬく力

- 自分に合った目標設定と粘り強く取り組む態度の育成
  - > 新体カテストに向けた取組
  - > 水泳記録会・マラソン記録会
  - > 体力強化月間
- 楽しく運動できる場づくり
  - > 朝の活動(ミニマラソン・なわとび・一輪車・体づくり)
  - > 全校遊び・外遊びの推奨
- 健康的な体づくり
  - > 生活調べ・健康相談の充実
  - > 保健指導・食育指導(ほかほかタイム)の推進
  - > 養護教諭・栄養教諭との連携
  - > 安全教育・防災教育の充実
- ◇数値目標◇  
「体育の時間や休み時間、放課後などに体をたくさん動かしている。」 ⇒ 児童：90%以上

どのようにするのか 「自ら学び 共に高め合う子」を育てる場・学べる場

社会に開かれた教育活動

- コミュニティスクールの推進
- 通信・学校ホームページ・ブログなどの情報発信
- 保幼小連携、小中連携・一貫教育の推進
- PTA活動・地域行事との連携
- 地域ボランティアなどの地域人材・施設の積極的な活用

子どもたちの可能性を引き出す質の高い教育活動

- 「子どもを主語にした」教育活動の推進
- 授業公開・校内外での研修を推進する「学び続けるチーム」
- 全職員で児童を見守り、育てる「協働するチーム」
- 地域・保護者から信頼される教職員
- 働き方改革を推進した「みんなが安心して楽しく働ける」職場づくり